

～さつまいものなえうえ～

5月20日(月)のお昼の時間に、みどりか-号園児さんたちは、さつまいもの苗植えをしてもらいました。その際、火田の管理をして下さっている山本さんにアドバイスをいただきました。

- ① 苗は縦ではなく、斜め45°に植える。
→根が1本、そこに実がつかないため、新茎がとけぐらいしか実がつかないが、茎をねかせると根がたかく1本、多くの実ができるため。
- ② 葉は南向きが良い
→たくさん太陽光を浴びられるため。



アドバイスを考えながら植えていきます。
おはなさん、つぼみさんたちは先生と一緒にしましたよ。「どうやってするん?」「どうしたらいい?」「一緒にしよう」と皆で話し合ってから「こっちか?」「これでいいか?」と苗植えを楽しんでいましたよ。



みどりさんは...
南側を斜め45°とどこれぐらいかを実際に苗を持って話し合ってから不植え女始めました。「どうしたらいいか?」と尋ねられました。「どうしたらいいか?」と聞いてみると「あ!こっち向きだったよ」とこら向きで(茎)をたらしいいしやない」「土はもってかき」と子ども同士の会話にたのびていきました。「あ、と難しい」「これでできるか?」と互いに確認しながらも、コツを掴んできた子は「もう少しこっち向き」や「一緒に持ったほうがよ、互いに助け合う姿も見られました。「子ども主体で考えるやってみる」の活動となりました。

